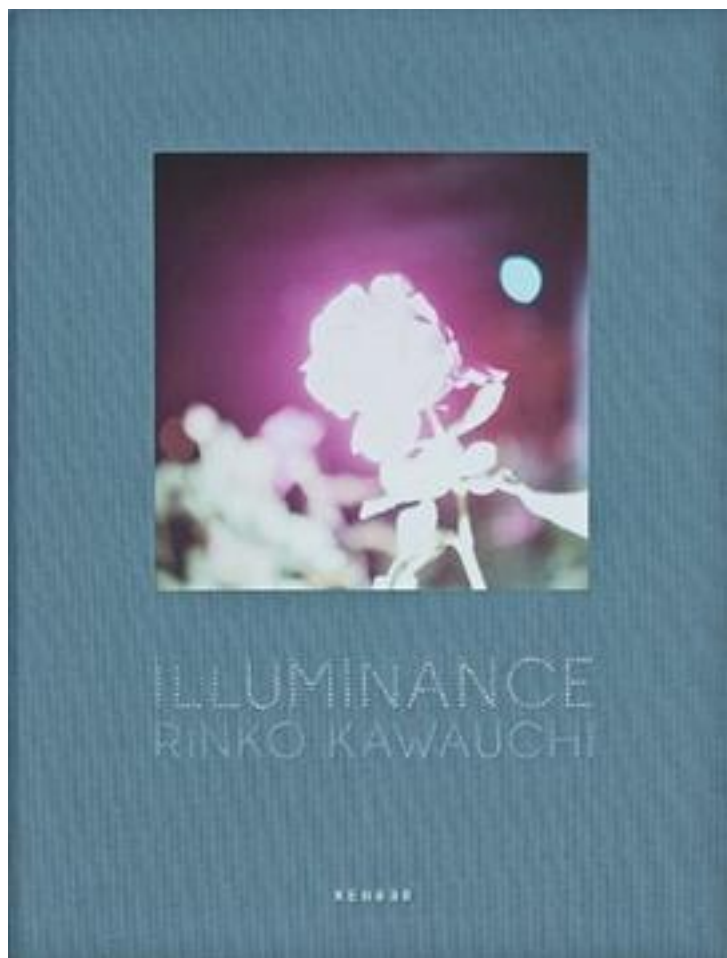


Illuminance



[Illuminance_下载链接1](#)

著者:川内倫子

出版者:Aperture

出版时间:2011-5

装帧:平装

isbn:9784902943641

光の雨が降ってくる

重さのない光がからだの中を突き抜けていく

『うたたね』『花火』『花子』3冊同時出版から10年一。アメリカ・Aperture社との共同出版による撮り下ろし新作写真集『Illuminance (イルミナンス)』は、川内倫子が約15年の歳月をかけて撮りため、『うたたね』の世界を更なる高みへと昇華させた渾身の一作です。現在、各国での個展・グループ展に精力的に参加し、本作『Illuminance』は5カ国で同時出版されるなど、その活動はますます注目を集めています。

この世界に満ちている光と闇、そして生と死。美しさと同時に悲しさをも含有する川内倫子がとらえるそれらの断片は、時間や場所を超えて、普遍とは何かを私たちに訴えかけます。崇高でありながらささやかに、私たちが見ているこの世界の新しい扉を開きます。

※本書はApertureから出版される『Illuminance』とページ数・写真点数・仕様等の内容はまったく同じです。表紙の写真のみフォイル版特別仕様のため他とは異なります。また巻末のエッセイとバイオグラフィーがフォイル版は日本語になります。(Aperture版は英語です、またその他3つの出版社がそれぞれの言語で同時出版します)

作者紹介:

川内倫子

72年滋賀県に生まれる。2002年『うたたね』『花火』(リトルモア)の二冊で第27回木村伊兵衛写真賞を受賞。

著作は他に『AILA』『the eyes,the ears,』『Cui Cui』(すべてフォイル)など。個展・グループ展は国内外で多数。09年、ICP (International Center of Photography) 主催の第25回インフィニティ賞芸術部門受賞。

2011年、米・Aperture社との共同出版で6月上旬にフォイルより新作写真集『Illuminance』を刊行。

現在、Gallery at Hermes (NY)、Rose Gallery (LA)にて個展を開催中。6/24から7/23までFOIL GALLERYにて個展「Illuminance」を開催予定。

目録:

[Illuminance 下载链接1](#)

标签

摄影

川内倫子

其实我也不知道日版和美版有什么不一样……

师兄给的毕业礼物。

折页的设计~

3/17/20

看到她这组照片的时候，想到木格说的话，把生和死放在一起，形成一种对比。但是自己重新翻这些照片的时候，好像没有这种感觉。就是觉得她把死亡（那只小鸟）也美好化了。好想她在欣赏死亡，认为死与生完全具有同样崇高地位，柔软，轻盈，安静。同样都是在阳光下发生的事情，彼此之间没有对立。

越来越爱川内伦子

心尖的迷雾

顾名思义这是一本以「光」为主题的照片集。全书清一色的方形照片，辅以熟悉的日本摄影师高明度的淡雅调调，都在围绕着这一主题。只不过方式不一，有的是光自身，其它的侧重光的附带产物比如颜色、透明、反射等。印象最深刻的两张照片，一张（推测）是乐器内部反射的如同迷离宇宙的幻影，另一张是一束强光照射在某个物体的尖角。两者都具有某种抽离的神秘气质。借着这本画册可以一窥川内伦子观察世界的独有且细致入微的视角，让我惊叹，摄影中果然有另一个世界。

好像慢慢能理解川内伦子了，她一直关注的就是“光”呀，这个构成照片甚至是这个世界最基本的元素，不论是日食还是钻石散射的光都囊括在内，她关注的内容从微观到宏观十分广阔，和小清新有本质上的区别

<https://vimeo.com/32855403>

非常好的一本书，用禄莱的同志可以多看看～，据说她都是自己冲洗胶卷。。

好的作品无须多言～

多么困难才遇到这本书

[Illuminance 下载链接1](#)

书评

照片都很平淡，没有那种所谓的大片。甚至有的底片都已经坏掉了。也有很多并非精确曝光的片子。每一张都有很浓厚的生活气息。每一张看了都会觉得背后有个故事。这是一本纯粹的记录，没有为了拍照而拍出来的照片。记录的应该都是沿途的风景、生活的点滴、以及心有所感的那...

[Illuminance 下载链接1](#)